

晴海地区まちづくり協議会

1. 日時

令和6年6月13日（木）午後6時30分～午後7時05分

2. 場所

月島社会教育会館 晴海分館 アートはるみ 地下1階ギャラリー

3. 出席者

[構成員]	25人
[都・区関係者]	50人
[オブザーバー]	19人
計	94人

4. 議事等

(議事)

(1) 晴海西小学校第二校舎建設工事について

①中央区まちづくり基本条例に基づく区と区民との協議

【資料1-1】

②都市計画の変更について

【資料1-2】

5. その他

6. 質疑応答

《議事(1)》

①防災対策について説明があったが、晴海西小学校第二校舎は防災拠点、副拠点として考えているのかを教えてください。晴海西小学校・中学校の防災拠点運営委員会では説明がなかったため、お聞きしたい。

⇒5月27日に晴海西小学校・中学校の第1回の防災拠点運営委員会が開かれている。晴海西小学校第二校舎に関して災害時の実態的な運営方法や施設利用等については、地域防災力の強化に資するものとなるよう、区として然るべき時期に防災拠点運営委員会の方と協議をさせていただきたいと考えている。(中央区都市整備部)

⇒これから防災拠点運営委員会の中でどうするかを説明して話し合っていくということか。

⇒防災拠点運営委員会で、今後、検討させていただきたい。(中央区都市整備部)

⇒しっかりとした防災対策の施設となると思うので、きちんと運営できたらと思う。

②晴海にアカデミックな施設ができるのは喜ばしいことであり賛成である。ただし、小学校は英語でエレメンタリースクールのとおり、要素、いわゆる礎を作る場所になるので環境がとても大切だと思う。昨今、晴海の駅の話もあるので、駅のことにも配慮された都市計画なのかをお聞きしたい。つまり、晴海特別出張所と位置が逆であれば不特定多数の人が通る場所から離れて安心だが、この学校から晴海大橋までの辺りで何か配慮されていることがあれば教えてください。

⇒地下鉄駅については、都がこれから鉄道建設・運輸施設整備支援機構と東京臨海高速鉄道と協

定を結びながら検討していくことになる。今後具体案が出てくると思うが、その際にはこの小学校の計画があることも念頭に協議をしていく。また、晴海大橋までの通行についても、大きな幹線道路もあるので交通管理者とも協議をしながら安全な登下校ができるように取り組んでいきたい。(中央区都市整備部)

③駅の近くだからといって、隣に飲み屋等はできないということが良いか。

⇒隣接している晴海四丁目のエリアでは、今後地下鉄駅の具体案が出てくるとまちづくりの動きも出てくると思うが、まちづくりに関する計画についても小学校があることを配慮した上での計画づくりを進めていきたい。(中央区都市整備部)

⇒今回の学校用地だが、晴海フラッグの児童が割り当て人数よりも多くなってしまい、かなり急いで増築しなければならない状況であった。実際に晴海フラッグが入居募集を始めた状況で、事前に調査した時に小学校が足りなくなることが分かり整備を決めた経緯がある。地下鉄の駅は晴海四丁目の晴海通りから一本入ったところにあるのではないかと思うが、地下鉄駅の計画と小学校の計画は検討時期がずれていて、配慮があったかと言うと必ずしもあると言えない部分もある。ただ、ご懸念のようなことについては心配ないと考えている。中央区の小学校の特色として区の人口が減ったときに学校を閉校させずに残したのが、結果としてプラスになっている。同時にまちづくりの面でも実はプラスがあって、学校から500m以内は法的に風俗営業ができないので、清潔なまちであり続けられている。例えば、銀座の泰明小学校の周りもそうである。極端なのは、常盤小学校も神田のそばであるが、区境で風俗営業がピタリと止まっているので、学校の存在はそういう意味では大事である。今後地下鉄駅が整備されてくる段階でさらに細かく調整していくが、本質的には心配されているようなことにはならないようにやっていく。(中央区副区長)

④交通対策について歩道が広くなり快適になるのは良いのだが、通学路の安全確保の観点での説明が無いように聞こえた。通学路だとよくガードレールがあるが、いろいろ聞いていると晴海西小学校・中学校や黎明橋公園通りの辺りでガードレールがない場所もあったりするという話も聞く。この通学路の安全確保の考え方を教えてほしい。

⇒通学路の安全性についてだが、ガードレール、ガードパイプの必要性は周辺の車両量、道路や歩道の幅等を踏まえて総合的に勘案されるものと考えている。なお、ガードパイプは子供たちが道路に飛び出さないようにするというのを防ぐことが一義的な目的で、ガードレールは車両が侵入しないようにするものという観点で整備されている。学校における交通安全の教育によりソフト面からも安全性を高めていく。安全対策の面では、通学路に各校5台ずつ防犯カメラを設置しており、晴海西小学校でも既存の本校舎等どこに設置するかを学校含めて協議をしている。第二校舎ができた場合には、中央区としては初めての形態の事例となるが、本校舎から離れた距離になることを踏まえ、防犯カメラをどういったかたちで複合的に整備していくかは今後検討が必要な課題と認識している。(中央区教育委員会事務局)

⇒位置的に通学の際に大きな道路を渡るところもあり、信号がないところもあるので、通学の安全をしっかりと検討いただきたい。

《その他》

⑤4月30日のまちづくり協議会で築地市場跡地の計画の話があった際に、学校の教室が足りなくなるのではないかという話もあった。学校を新たに作る場所はないと言われていた記憶があ

るが、将来学校が足りなくなっても同じことを繰り返すのはいかなものかと思うので、エリアは異なるが築地の方は大丈夫なのかをお伺いしたい。

⇒4月30日に合同まちづくり協議会を行わせていただき、事業予定者から築地市場跡地の計画が発表されたが、築地市場跡地中だけでどういう提案があるかという絵だけである。人の流れや車の流れがきちんと計画されていないので、計画案は発表されたがこれからも変わっていくと思う。5万人収容のスタジアムと、MICEのためのホテルを作ることははっきりしているが、レジデンスや事務所と書いてあったものは中身が確定していないので、そこから児童が増えて築地地区で学校が足りなくなることがないように我々も指導していく。なお、基本的に月島晴海エリアでは学校施設は不足しており、ここ何年かの間に充実させていくことを区として責任をもってやらないといけない。京橋や日本橋辺りはひとまず良いが、月島地区全体での学校施設の不足に対処できるようにしていかなければいけない。その部分については近々いろいろなかたちでお話しをさせていただくことになる。また、築地の問題に戻るが、築地市場跡地の計画で人の流れや車の流れに影響がでて、そこに何かを作られることによって、晴海地区にも大きな影響を与える。晴海通りや環状第2号線が築地の部分で渋滞を起こすと生活に対する影響を与えることになる。これから人の流れや車の流れを事業者と協議をしていくので、晴海地区のまちづくり協議会でもご報告をして協議をさせていただきたい。ここ1～2年の間で一番重要な課題だと考えているので、まちづくり協議会で積極的な議論をお願いしたい。(中央区副区長)

以上